

令和6年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	商家「駒屋」
所在地	豊橋市二川町字新橋町21番地
指定管理者	特定非営利活動法人二川宿
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
担当課	教育部美術博物館(0532-41-8580)
令和5年度指定管理料(決算)	21,293千円
令和6年度指定管理料(決算見込)	21,583千円

項目	基準	評価																					
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書に記載された業務について適切に実施された。																				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	北土蔵での飲食サービスや中土蔵での物品販売業務など、事業計画書のとおり自主事業が実施された。																				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	必要な資格者が配置され、適切に行われた。労働環境は関係法令等が順守され適正なものとなっている。																				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	事業計画書に提案されている研修は、実施されている。																				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書等の個人情報保護規定に基づき個人情報が管理されており、職員に対する周知も徹底している。																				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	危機管理マニュアルの整備等もしており、危機管理に対する取組がなされている。緊急時には二川宿本陣資料館への連絡を行うこととなっている。																				
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	利用者の決定は、規則等に基づき適正に行われている。																				
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。(利用状況を数値化して令和5・6年度を比較)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>比較(R6-R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td>312日</td> <td>312日</td> <td>311日</td> <td>▲1日</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>商家「駒屋」</td> <td>83,531人</td> <td>84,378人</td> <td>82,125人</td> <td>▲ 2,253人</td> </tr> </tbody> </table>		R4年度	R5年度	R6年度	比較(R6-R5)	開館日数	312日	312日	311日	▲1日	利用者数					商家「駒屋」	83,531人	84,378人	82,125人	▲ 2,253人
				R4年度	R5年度	R6年度	比較(R6-R5)																
			開館日数	312日	312日	311日	▲1日																
	利用者数																						
	商家「駒屋」	83,531人	84,378人	82,125人	▲ 2,253人																		
【要因分析】 二川宿本陣資料館が令和6年1～10月まで改修工事のため休館しており、資料館からの見学者がおらず、減少した。																							
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	広報とよはしへの掲載、月ごとの行事案内発行、SNS等で情報発信を行っている。「灯籠で飾ろう二川宿」に連携し夜間にイベント開催。また、夏休みの8月10日には「駒屋の夜店」を開催し、夏の思い出作りの場を提供した。																					
利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	令和7年2月1日(土)～3月30日(日)まで独自のアンケート調査を実施 施設の満足度 満足74% やや満足21% 普通5% やや不満0% 不満0% ・アンケート調査の結果を分析すると、満足・やや満足という回答95%を占め、利用者の満足度は高いと考えられる。																					
意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容	対応																				
		障子の破れがひどい。	令和7年度修繕予定。																				
		道路側にもPRのポップをもっと出してほしい。	可能な範囲で、案内を掲示した。																				
楽器の演奏会を開いてほしい。	行事・イベントに合わせ、楽器演奏を複数回開催。																						
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	適切・迅速な対応が行われている。																					

管理経費等の収支状況等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	資金管理は確実に行われている。また、指定管理業務とその他の業務を区分し適正に経理されている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	物価・人件費高騰の折、コスト削減に努めた収支状況となっている。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	21,583千円	指定管理事業費	36,338千円
			利用料金収入			
			自主事業収入	12,974千円		
その他収入	2,412千円					
			収支差額	631千円		

指定管理者の提案事業の実施状況	灯籠で飾ろう二川宿に合わせたイベントの開催、地域まちづくり会と協力し夏休みの夜店を開催するなど、二川宿本陣資料館休館中の来訪者誘致を積極的に行った。
-----------------	--

当年度の対応方針	二川宿本陣資料館休館中も集客が見込めるよう広報活動により一層力を入れ、新規の行事・イベントの企画開催、カフェメニューの改善などを行い、来館者の満足度を高め、リピーターの増加を目指して欲しい。
----------	---

指定管理者の自己評価	和菓子作りや人気の講座の引き続きの開催、地域企業と関連する二川の帆前掛け展や浮世絵を異なる視点から想像したMODERN浮世絵展など新しいギャラリー展示などを行った。また、物価高騰に対応し、カフェの材料の仕入れ見直しやメニューの改善を行った。積極的なPRに努め、二川宿本陣資料館の休館中にもかかわらず、8万人以上の来場者数を確保した。
------------	--

総合評価	アンケート調査から来館回数3回以上のリピーターが50%以上あり、定期的に足を運べる施設として定着しつつあることが読み取れる。また、地域住民や来訪者が楽しく遊べる場を提供する「駒屋で遊びん」や交流の場としてのワークショップなども参加が順調であり、好印象である。諸物価・人件費高騰に合わせ、メニュー単価を値上げするなどに対応しており、今後も現状に合わせた対応を検討してほしい。
------	--

次年度の対応方針	二川宿本陣資料館と相互に行き来できる新規の行事・イベントの開催、相互PRをするなど連携を強め、来訪者増につながるよう取り組んでほしい。また、ショップの売上向上のため、人気商品の新規販売、宣伝などをおこなってほしい。
----------	---